



さくらの話

この冬は雪が多く大変ですね。早く春が来ないかと待ち遠しい毎日です。芽吹き、花の季節までもう少しです。

さて、日本を代表する花のひとつに「桜」があります。桜は春の訪れとともに咲くのですが、花の咲く期間が短く、すぐ散ってしまいます。それ故、はかない美しさが際立ち人々に愛されるのではないのでしょうか。和歌や俳句にも「桜」がたくさん登場していることから、昔から愛されていることがわかります。

あしひきの 山桜花 日並べて
かく咲きたらば いと恋ひめやも

〈詠み人…山部赤人〉

訳…もしも山の桜が何日も咲いていたら、こんなに恋しいとは思わないでしょうに。すぐに散ってしまうからこそ、こんなに恋しいのです。

久方の 光のどけき 春の日に
しづ心なく 花の散るらむ

〈詠み人…紀友則〉

訳…こんなに日の光が降りそそいでいるのどかな春の日なのに、どうして落ち着いた心もなく、桜の花は散り急いでしまうのだろうか。

現在、私たちが目にする桜のほとんどはソメイヨシノで全国の桜の80%を占めていると言われています。漢字では「染井吉野」と書きます。江戸時代末期、江

戸染井村の植木屋が「吉野さくら」として売ったのが由来とされています。他の桜が花と葉が同時に開くのに対して、ソメイヨシノは花が先に開くため評判が良く、明治以降、河川敷や学校に計画的に植えられました。

桜は何種類あると思いますか？

なんと600種類以上だそうです。今年はお花見ついでに花の種類や色を気にしてみるのも楽しいかもしれません。



セカンドライフ 勉強会のお知らせ

セカンドライフでは、今までも「介護」、「相続」などの勉強会を開催させていただきました。

今回は、現在、話題になっております「**空き家問題**」、「**お片付け**」についての勉強会を開催させていただきます！

現在、または、将来に向けてのご参考になればと思います。詳細につきましては、チラシでご確認をお願い致します。



セカンドライフ担当 高橋



『ヘルパー（訪問介護）の仕事について』

ヘルパー（訪問介護）とは、自宅で暮らす要介護者の日常生活の援助を行う介護スタッフのことです。決められた時間に要介護者の自宅を訪問し、必要な介護サービスを行います。どんなサービスを行うかは、あらかじめケアマネ、サービス提供責任者、利用者、家族間で決定されています。サービス内容は主に3つです。

- ① 直接体に触れて行う身体介護（排泄、食事、着替え、入浴など）
- ② 体に触れず身の回りのお世話をする生活援助（掃除、洗濯、調理、買い物、薬の受け取りなど）
- ③ 通院乗降介助（登録された車で利用者を病院へ連れて行き、受診の手伝いをする）

生活援助は家政婦さんと混同されがちですが、同居家族の世話や大掃除的なことはできません。

介護が必要になった多くの方は、外出や社会との接点が減り、気持ちが沈んでしまい、家族の多くも疲れを感じています。ヘルパーは介護の仕事を通じて自宅に来てくれる身近な相手となり、家族の負担を軽減することができます。

ヘルパーは在宅介護を支えるプロなのです。

資格は介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）や実務者研修（旧ヘルパー1級）、介護福祉士が必要です。正社員だけでなく、好きな時間を利用して働いている人も多く、子育てや自宅介護、趣味と両立しながら働いているケースもあります。また、今年の4月から、生活支援中心のみを担うことができるヘルパーを養成することになりました。研修内容は生活援助のほか、万が一の時に対応ができるような簡単な身体介助法も学んでもらいます。研修時間は介護職員初任者研修の約半分の59時間です。

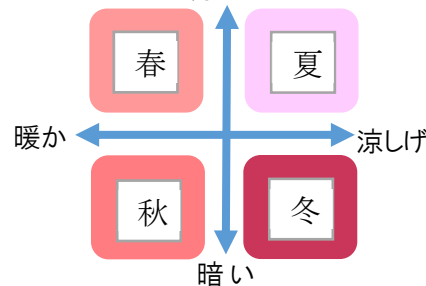
『ヘルパーの仕事はしてみたいけど、身体介助は大変だな』と考えていた方、この機会に生活援助従事者研修を受けてみてはいかがでしょうか。



パーソナルカラー

服を購入するとき、好きな色だけど、鏡の前に立つと「なんか違う…」と、思ったことはありませんか？好きな色と似合う色は違います。似合う色というのは、**顔の印象を明るく映えさせる色**で、人それぞれ肌や髪、唇の色で違ってきます。これを「パーソナルカラー」といい、春夏秋冬のタイプに分けることができます。普段選ばない色が本当はとても似合う色である場合があるのです。選ばない色の中から自分に合う色を見つけてみましょう！

*ピンクの場合 明るい



春・夏・秋・冬、あなたは、どのタイプ？



<編集後記>

心に残る先生

卒業式シーズンですね。誰しも心に残る先生が1人はいると思います。私の心に残る先生は高校時代の美術部の先生です。指導が厳しく、デッサンにおいては、部員全員が何度もやり直しをさせられました。「単に似せるのではなく、骨格もイメージしながら描くのだと…」みんなで石膏像にお化粧をして怒られたりもしました。先生の指導のおかげで、芸術祭ではほとんどの部員が入賞しました。厳しい先生だったので苦手でしたが、卒業式でのやさしい笑顔を見たときとたん涙があふれました。

数年後、先生の娘さんが交通事故で亡くなったことを知り心が痛みました。先生はどうしているだろうとずっと気になっていました。10年ほど前に先生の個展があり、お会いしたいと思い見に行きました。女性が描かれた作品がたくさんありました。どれも優しい笑顔の女性です。きっと娘さんがモデルなんだなあと思いました。

お気軽にお電話ください。

TEL.019-697-1500



株式会社 水本 セカンドライフサポート係
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606